



猿小だより

令和7年6月20日
第3号



気象庁は6月9日に東海地方が梅雨入りしたと発表しました。平年より3日遅いものの、昨年より12日早い梅雨入りだそうです。さて、天気や気圧と体調は関係性があると言われています。梅雨の時期や気候が変化する季節の変わり目こそ、体調管理が大切です。体調を整えるには、大人も子供も主に①睡眠をしっかりとる ②バランスのよい食事をする ③運動する の3つの手だてがポイントです。曇りや雨の日が多くなり、湿度が高く熱中症への注意も必要となってきます。猿渡っ子には、先ほどの3つの手だてと「早寝 早起き 朝ごはん」で生活のリズムと体調を整え、元気に過ごしてほしいと思っています児童が心身ともに元気に過ごすことができるよう支援を続けます。引き続き、本校の教育活動にご理解とご協力をよろしくお願ひします。

授業参観（道徳：あおぞら組、2～6年）を行いました。

6月6日（金）、5時間目に道徳の授業参観を行いました。

（※1年生は7月7日（月）に学年全体会で給食試食会を行います。その関係で今回は授業参観を行いません）。ご参観いただいた保護者の皆様、ありがとうございます。子供たちは普段の生活の中で感じたことや考えたことをまとめて発表したり、教材の登場人物に自分を投影して、その判断や心情を考えたり、問題場面について自分自身の考えやその理由を発表したりする姿が見られました。今後も子供たちが「よりよく生きたい」という願いを求めて多くの人と関わり、豊かな心を育むことができるよう道徳教育の推進を図ります。



【あおぞら組「ありがとうの日」】



【2年「おり紙の名人」】



【3年「教えてあげる？もってあげる？」】



【4年「働くよさを考えよう」】



【5年「命の詩」】



【6年「気に入らなかった写真」】

6年生が知立市議会 「出前講座」に参加しました

5月27日（火）、6年生が社会科学習の一環で「知立市議会出前講座」に参加しました。子供たちは市議会議員や事務局の方から地方自治の仕組みや市議会の役割などを知立市役所内議場等の見学を通して教えていただきました。議会の雰囲気を想像しながら市民の声を実現するまでの過程について理解を深めることができました。



3年生が交通安全教室で自転車の安全な乗り方を学びました

5月23日（金）、本校運動所にて自転車交通安全教室が開催されました。3年生が参加し、知立市交通指導員の皆様から安全な自転車の乗り方を中心に交通安全について教えていただきました。実技講習ではPTA生活委員の皆様にもご協力をいただき、保護者の皆様には当日、自転車の搬入搬出をしていただきました。そのおかげで子供たちは自転車の乗り方はもちろん、交通安全意識を高め、交通ルールを進んで守ろうとする態度を育むことができました。



お力添えをいただき、ありがとうございました。ご家庭でも自転車の乗り方や登下校など交通安全について話題にさせていただき、普段から交通安全に心がけ、無事に過ごしてほしいと思っています。

おやじの会主催で「田植え」をしました



今年も上重原地区農地利用改善組合の組合長様をはじめ、地域の皆様のご協力を賜り、「お米を育てて収穫する体験」ができます。主催は「猿渡っ子みんなのおやじの会」の皆様です。5月18日（日）には、「田植え体験」を行いました。今回は、知立西小学校の子供たちとおやじの会の皆様も参加してくれました。たくさんの子供たちと保護者、地域の皆様のご参加・ご協力をいただき、子供たちは田んぼの泥の感触や、自分の手で田植えをする楽しさを味わうことができました。秋には稲刈り、収穫祭と続きます。詳細については、きずなネットメールにてご案内する予定です。ご参加をお待ちしています。



【田植えの仕方を教えていただきました】 【思っていたより難しいけれど楽しいよ】

【みんなで記念撮影】

5年生が「造形教室」に参加しました

6月3日（火）に本校図工室にて「造形教室」が開催され、5年生が参加しました。講師には今年も木工の名人である伊藤武男先生と橋本博司先生、神谷勇二先生をお迎えしました。今年の「造形教室」は3回開催を予定しており、この日はその1回目でした。

伊藤先生は、木材を主な材料として歯車やカム、針金、おもりなどを組み合わせて制作した作品を子供たちにたくさん紹介してくださいました。「知立祭り」で見ることができる「からくり人形」にはこうした技術が使われていることも紹介され、子供たちは作品の動き面白さと、動きと構造の関係性に興味をもちました。この後、子供たちは、講師の先生方のご指導で型紙が貼ってある板を電動糸のこ機を使って丁寧に切り、作品を仕上げました。図工室が子供たちの満足感にあふれた笑顔でいっぱいになりました。次回は、からくりの一部を利用した作品作りに取り組みます。



【(写真左から)伊藤先生(画像2枚)、橋本先生、神谷先生、作品作りの様子】